

## 東京エレクトロン九州株式会社



東京エレクトロン九州株式会社は、1987年に熊本の地に設立されてから30年余り、付加価値の高い製品をいち早く開発し市場に投入することで、お客さまより多大なご支持をいただいております。また、高品質・低コストの製品を供給することで、高い収益を生み、次世代装置開発への投資を積極的におこなってきました。もちろん、これは九州を中心とした地域社会、協力企業さまのご協力なくして達成されるものではありません。これまでのご支援に深く感謝いたします。

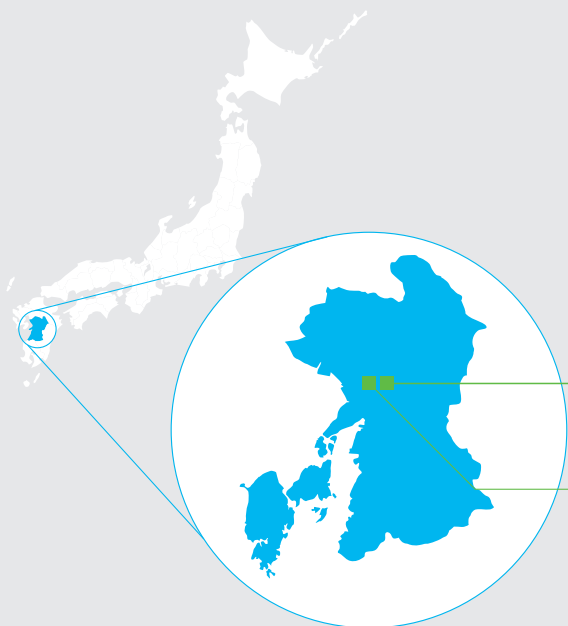
東京エレクトロン九州は、ここ熊本から世界を見据え、研究開発とものづくりに常にチャレンジし続ける企業です。世界が驚く技術と製品を開発し、世界が驚く品質とコストでお客さまに満足をごこれからも供給し続け、そこで培われた「人」、「技術」、「社会とのつながり」を大事にし、成長と新分野への挑戦を持続することで、皆さまから真に信頼される企業であり続けたいと思っています。

私たちの参画するエレクトロニクス産業は、今後も大きく発展する市場です。低コストなアジア製製造装置との競争が激化しておりますが、力強く挑戦し、さらなる成長を確実なものにしていきたいと思っております。

そのためには、それらを担う人が一番大事です。東京エレクトロングループは、人を大事にする企業です。社員と家族、および協力企業さまを含め、関係する方々が希望に満ちた明るい未来を描くことができるよう、努力を重ねていきたいと思っております。それと同時に、皆さまの健康および安全を第一に考え、地球環境保全活動、地域社会への貢献を積極的に推進してまいります。

これからも皆さまの温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

## 会社概要



会社名 東京エレクトロン九州株式会社  
設立 1991年4月1日  
資本金 20億円  
社員数 1,831人（2018年4月1日現在）



### 本社

〒861-1116  
熊本県合志市福原1-1  
Tel : 096-349-5500 (代)



### 事業所

大津事業所  
〒869-1232  
熊本県菊池郡大津町高尾野272-4  
Tel : 096-292-1600 (代)

## 事業内容

### コータ/デベロッパ事業

コータ/デベロッパ事業では、レジスト塗布現像装置（コータ/デベロッパ）の研究開発から設計・製造・据付をおこなっています。

コータ/デベロッパは、シリコンウェーハの上にIC回路を焼き付ける前後の工程で用いられる装置です。

まず、ウェーハ上にレジストと呼ばれる感光剤を塗布し、均一な厚みのレジスト膜を形成します。レジストを塗布したウェーハをステッパー（露光装置）で露光し、再びコータ/デベロッパに戻し現像します。その後、ウェーハをエッチング装置に送り、現像されたパターンに従って膜を削り取ります。

当社は、コータ/デベロッパの分野で圧倒的なシェアを獲得しています。

コータ/デベロッパ  
CLEAN TRACK™  
LITHIUS Pro™ Z



### サーフェスプレパレーションシステム事業

サーフェスプレパレーションシステム事業では、半導体製造用洗浄装置（サーフェスプレパレーションシステム）の研究開発から設計・製造・据付までをおこなっています。サーフェスプレパレーションシステムは、ウェーハの表面に付着したゴミや汚れを除去するための装置です。直接ウェーハを加工する装置ではありませんが、常にクリーンな状態を要求される半導体製造工程において必要不可欠な装置です。

今後、洗浄装置市場は半導体の進化に伴って拡大が見込まれており、開発・製造により一層注力していきます。

枚葉洗浄装置  
CELLESTA™ - i



### 新装置事業

新装置事業では、半導体製造装置やフラットパネルディスプレイ（FPD）製造装置で蓄積した技術を生かして、ウェーハボンディング/デボンディング装置や有機ELパネル製造用インクジェット描画装置の開発に取り組んでいます。



有機ELパネル製造用  
インクジェット  
描画装置  
Elius™